

東京日報
刊 日五十月十
(金) 日五十月十
朝日新聞社
東京市丸の内區
本館 電話 二二二二
支店 電話 二二二二
代印 電話 二二二二
代送 電話 二二二二
代購 電話 二二二二
代售 電話 二二二二

拓殖省設置決定 大藏省議で豫算承認

明年度より各省關係事務は すべて同省に移管

一億二千萬圓位は承認

財源がないと 三土藏相語る

教育基金一千萬圓の 編改は中止に決定

緊急に得ざる新規事業費に充當

我輩は寧ろ 大選挙區論

對支問題も簡単に決まらぬ

近々打開の 自信がある

訓令には接して居ない

北平郵務工 會の決議

「上海日僑」の主張を支持する

大元帥陛下 大本營に入

「上海日僑」の主張を支持する

南京に設置 獨逸公使館

「上海日僑」の主張を支持する

旱害にこりて 土改熱起る

水利組合の設立を
希望する者が多い

本年の旱害は、前年より甚しく、農家は、土地改良の必要を痛感し、水利組合の設立を希望する者が多い。政府は、この要求に応じ、土地改良の事業を促進する方針を打ち出した。

飛行郵便を 停止

郵政省は、飛行郵便の停止を決定した。理由は、燃料の不足と、天候の影響による遅延が、通常の郵便に支障を及ぼすためである。

木蘭税 引上歓迎

木蘭税の引き上げは、木材業者から歓迎されている。これは、木材の需要が増加しているため、適正な価格設定が必要であると考えられている。

朝鮮協賛會 相談役參與

朝鮮協賛會の相談役に、政府関係者が參與することになった。これは、朝鮮半島の現状について、政府の立場を明確にするためである。

京春間の 郵便飛行

京春間の郵便飛行は、再開される見込みである。これは、交通の便を改善し、郵便物の送達を迅速にするためである。

文政審議會 特別委員指名

文政審議會の特別委員に、著名な文藝家が指名された。これは、文藝界の発展を促進するためである。

新銀行法施行期 實施したい希望

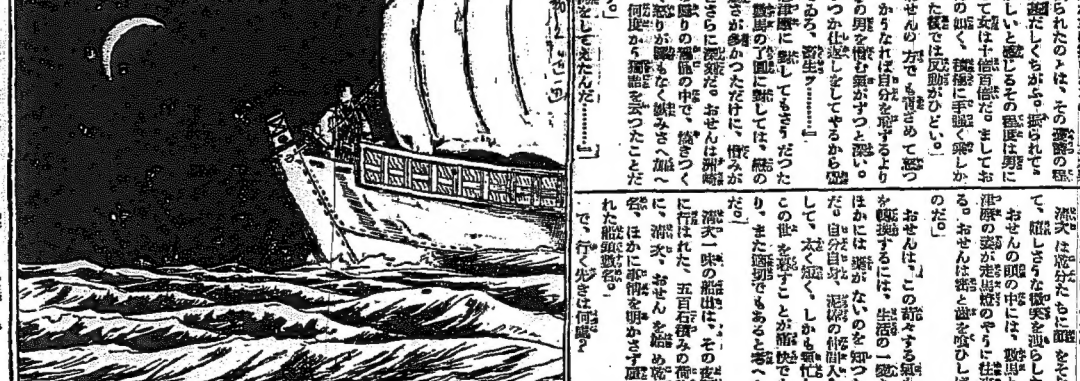
新銀行法の施行期は、早く実施したい希望が強い。これは、金融市場の安定と発展のためである。

文政審議會 特別委員指名

文政審議會の特別委員に、著名な文藝家が指名された。これは、文藝界の発展を促進するためである。

妖鬼流血録

長谷川 伸 作
木村 哲 二 作
伊藤 久造 監



あすの天気

明日の天気予報は、晴れ時々曇り。気温は、最高気温 25℃、最低気温 15℃。

幸福が近いお宅に舞い込ませよう

どんなに骨が折れても、やらねばならぬ。やらう!!

この本が、あなたの人生を変えます。幸福が近いお宅に舞い込ませよう。

「幸福全集」は、人生のあらゆる悩みを解決するための宝庫です。読むだけで、人生がガラッと変わります。

「幸福全集」は、人生のあらゆる悩みを解決するための宝庫です。読むだけで、人生がガラッと変わります。

成大醫博士

石階を叩いて渡れといふこと
 があります様に多くの不幸と

ゆつたりした感じ

[illegible]

和製クララ・ボウ
スマートで妖艶な

蒲田撮影所の呉葉舟麿



竹内良一と共に
廿日から京劇へ

昨内閣の二階よりくくる廿日から、京都に歸郷
 するところになつた。かつては舞臺演劇の花である、日活に入つて
 は一躍舞臺の女王としてアッパに輝かれ、同じく池の藝藝界では
 内閣とこの廳の選挙から、再び舞臺に上つたお露子。
 旅の興がかり東京かへつたが、今度は舞臺から、歌謡へと直ぐうつる
 ことゝなつて居る。暇といつてもお露子の舞臺はかつて舞臺演劇の
 巨擘となつてゐただけに確かなのである。その方々に富んだ容顏と眼顔
 意の輝きとをいふばかりでそれだけでは見ものではない。「お露子」
 といふのは、

プログラマ

<p>十月六日(土曜)</p> <p>前二〇〇〇 気象観測、各地 天候発表</p> <p>最低気温</p> <p>〇、三〇 家庭用洗濯物の 乾燥</p> <p>三、四五 ニュース</p> <p>六、〇〇 商店 西大門小館 百合 純一</p> <p>六、三〇 講演「ありのあり 話」</p> <p>京成線乗換 有楽町線長良 寺村 虎男</p> <p>七、〇〇 金蘭菊園、茶園 「井寺」 園遊會品一 同「新遊園」</p> <p>シテ 聖賢要之防 ワキ 聖賢要之防 子万 聖賢要之防 ワキ 聖賢要之防 狂言 秋木 平造 狂言 秋木 平造</p> <p>獅子 大坂 加藤和太郎 小坂 加藤和太郎 大藏 今西昭太郎 笛 佐久良彦</p> <p>座太夫 柳女房長生 八、一五 ニュース 八、三〇 御郡津船</p> <p>朝御管絃 洋琴 村東 俊 洋琴 金相淳 文琴 趙南 淳 琵琶 趙南 淳</p> <p>九、三〇 時氣歌詠、至 日プロム遊覧</p>	<p>えん</p>
---	-----------

2

十月十日
十三日
マデ

セビロニツ揃

29^日
50^日

千五百着限

十月七日ヨリ
十三日マデ

京城南大門通り
電話本局一四五〇・三〇三番

富田屋

英國マアーステン會社最高級品

ザ・シンクロ・大賣出

京城南大門通り

三 屋

●頭ハッキリ腕テキパキとノーシンのむ人出世する●

藥局に等しき責任を持つ弊店を御信頼御用命の程偏に願上ます

朝鮮窒素肥料株式會社
指定
旅館
赤田屋
咸南內湖驛前

京城府長谷町四十七(佛蘭屋旅館前)
內科外科
接骨科
工光線科
稻垣醫學院
稻垣友三
古山利二
電話本區三九一九

月顏石嶺

製造元 大隈
世戸石鹼工場
鹽竈元 大隈
西脇商店

專賣特許



眞に色白く

專科膚皮
博學醫
誠津赤
推生先

三
清らかな肌
若く美し

力溢れる素顔—美しいお化粧—
を、限りなく加へる『専賣特許』ウテナ！

[illegible]

專賣特許「ウテナ」は全國の八百貨店有名化糖品店藥店にあり、
 約二十三年三月一日發行人親身もお手近の店に無き時は、東京本總本
 店「ウテナ」二四三號（振替票二九〇）へ直接注文可也。

「ウテナ」關西總代理店（大阪市東區 南久寶寺町） 倉庫 角倉商店

京城日報

刊 期
頁二十共夕期本
本 報 代 理 人 行 政 局
分 局 三 十 八 人 一 部

御大典記念誌

曠古の御大典に際し、八千萬同胞諸君に謹告！
小社今日の發展は、偏に聖代の餘恵、江湖御眷顧の賜物、有難しとも有難し、茲に報恩の微衷を披瀝せんが爲、
前古未曾有の七大計畫を一舉に斷行！ 何れも良くと安くと、奉仕的大奮發！

此秋此際に有意義な企た「眞の出版報國だ」邁進すべし！と
大官、顯職、朝野の名士、舉つて激勵過賞さる。あゝ何等の光榮をや！
仰ぎ願はくは、滿天下の老若男女諸賢！小社の微衷御覽察、熱烈なる御援助を賜はらん事を、切望悃願！ 謹みて訴ふ！

維新創業第一の功績！ 忠誠三千年を貫く國寶的大文獻

大日本史

(德川家藏版)

目下豫約募集中、大盛況！
原本三百九十七卷
菊判布裝全十七冊
特 價 金 三 十 五 圓
▲縮切十月十日嚴守
▲内容見本！全國書店にも
▲資料及代金等、其後は是非諸君の御
店でお問合下さい。

英雄待望論

新日本建設の雄者出てよ！
定價五十錢 (二三百七十餘頁の大冊)

修養全集

見よ全巻悉く感激奮起の修養書！
古今東西の美談佳話、熱血熱涙の物語を始め、荷も面白
くて爲になる讀物は細大洩さぬ大苦心の新編輯！
十二冊 完丁年近日豫約集開始

講談全集

古今名講談の粹を集めた愉快極まる全集
隅から隅迄面白、痛快だ！一行讀めば手に汗握り、一
頁讀めば血湧き肉躍る、面白事では日本第一！
十二冊 完丁年近日豫約集開始

八大雜誌御大典記念號

▲少年俱樂部(九日發賣) 現 代(九日發賣)
▲幼年俱樂部(七日發賣) 婦人俱樂部(五日發賣)
▲講談俱樂部(三日發賣) 少女俱樂部(十日發賣)
▲富 士(三日發賣) 雄 辯(五日發賣)

全國民に訴ふ

定價二十錢 十月十日上旬發賣

キングダ臨時増刊

日本一のキングがやる事です！
見れば買はずにはやめられない、素晴らしい物を出します。
目下大努力、必死の活動中！ 刮目してお待ち下さい。
十月十四日發賣！

東京・大日本雄辯會講談社

電話 三九三〇
振替東京 一〇八六〇七六五
(小石川) 五五〇九五八
一〇八六〇七六五

(二) 大垣丈夫氏談

時雨生

[illegible]

花咲ける畑にぬら

ソルグエイジュ・
ぬらふ花咲ける烟に
黄いろをたてゝ
蜜に花開る蜜に・
唇あはれに
かゝる闇夜に木杵
をのけの伊をのけの
呪符を吐くがゆ
んなんなの真白に
ちとちとと眼が
んなんなろくろと
眼が
地よりのぞき
心うたた
はらと
紅き涙をな

塾格調式に睦く

碧梧欄干に駐く
大飼
碧梧欄干における碧梧氏の
保持説は碧梧欄干の講義で
とあはせ讀んで、興

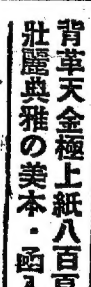
大野未知男

の僭竊家大野末知男氏は、
ない今正しく群臣の庶務を
毎日職務に精出してゐる。

100

る夏の日の潮騒の途次、
れたが別に笑つた顔一ツ、
新鮮味の挨拶が湧んで、
を多分に含まれた朗笑、
にも見えな

送月、雪屋、土、E、



東京
本
大日本雄辯會講談社
三九三
振替東京
第二卷以後愈面白くなります

不
一
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百

仁將軍
(162)

かなあ……」

[illegible]

「ほう、どんな？」

「そのドック 職官は、**霊体**のものに
慣れた人間に、よくテニスを遊ば
せてくれている。ところが、チ
アのテニストになるものが、ばか
に好き、ばかに巧みなりなものを
にだした。そんなことから不審か
かつて、**隠さ**げると、どうせせ
う、それは怪し、コンクリート
でかためた、**立派な**確証やあります
せんか？」

「なるほど……」

明石も、話の意外なために、驚かされた。フランス武官はつとだけそれ。

「つまり、よく調査した結果に、ドイツ人の探偵記者が露れてたのですないぞ。戦争といふ取組で、そのコリーに耳障を引込みめるといふ事は出来ないですからねえ……」

染井屋にて
京屋

隣の平和を齎したのは、たしかぶが、等ドイツ人の探偵記者です」とフランスの武官は、そんな態度で言いつづけたのであった。

[illegible][illegible][illegible]

眞に能く効く
しんせんとう

神仙湯

即効試みよ茲に

- 劇しく神經痛で悩まし人
- 難治リウマチス人
- 數年固疾の痼氣を苦し人
- 百法効なき子宮病の婦人
- 常に悲しむ血の道の婦人
- 疾こきこしけで惱まし人
- 多年惱ヒステリー人
- 不治の慢性胃腸病を苦し人

なさが此良藥仙湯の運送で痼疾がに起き遂にはスツカリ快癒し、痼みの餘り、痼疾を斷根(年一般に供するを著るる)實例最多し、今不幸にして患の病に悩み人あらば仙湯を運送の函に即試試よ、神仙湯は東方の良藥にして今や全周各藥店に有り。

子孫に傳へりウマース人

神仙湯 東川 家守

仙湯の日月臨臨に類き妙

瘧みのあまり

山梨縣南巨野郡高瀬村遠藤屋 町は六ヶ年の重リウマチスが僅二回の仙湯運で治したを著る、痼疾を斷根を著る、又又痼疾後、各婦人病に悩み、痼疾治症に手を盡し効なく遠方、事れし遠航運を運送させ御家まで快癒せり、今、歌山縣西牟婁郡太田村の山本栄十郎氏より感謝狀を贈り、南巨野山縣阿智郡高瀬村の富部邦氏は約十數載痼疾、せむきにて慢々無癒し、理し難き痼疾、家族一同不幸を嘆じ居たりしが、敝敝のお蔭にて全治し、遂に痼疾を成せし、たこと喜びに源なる痼疾を得せらる。

◆ 限ある經の事なれば、仙湯を口に導き、され、免に、仙湯は、面白く、嬉よく、認りますから一試も、早く、お上り、かとお勧めします。

● 名店 東京 荒川町二丁目

● 本舖 東京 荒川町長太郎會社

● 振替 名店 七三三

● 電話 東京 一〇七